

第3 令和5年度東郷町特別会計当初予算の概要

1 国民健康保険特別会計

(1) 予算編成の基本的な考え方

ア 少子化や団塊の世代の後期高齢者医療制度への移行等により、被保険者は年々減少していますが、国民健康保険制度を将来にわたり、安定的で持続可能な社会保障制度としていくため、国民健康保険税率を見直し、適正かつ円滑な事業運営を図ることを主眼に編成しました。

イ 国民健康保険の加入者は、一般被保険者数6,765人、介護保険第2号被保険者数は、2,248人と推計しました。

(2) 予算の概要

国民健康保険特別会計の予算規模は33億8,286万6千円であり、令和4年度当初予算に比べて425万円、率にして0.1%の増となりました。

歳入の部 (単位：千円、%)

科 目	令和5年度		令和4年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 国民健康保険税	734,356	21.7	749,847	22.2	▲ 15,491	▲ 2.1
2 国庫支出金	1	0.0	0	0.0	1	皆増
3 県支出金	2,293,604	67.8	2,320,192	68.7	▲ 26,588	▲ 1.1
4 財産収入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
5 繰入金	348,896	10.3	302,568	9.0	46,328	15.3
6 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
7 諸収入	6,007	0.2	6,007	0.2	0	0.0
合 計	3,382,866	100.0	3,378,616	100.0	4,250	0.1

※1 ▲は、減を示しています。

※2 構成比及び増減率は、小数点第二位で四捨五入しているため、合計で整合が合わない場合があります。

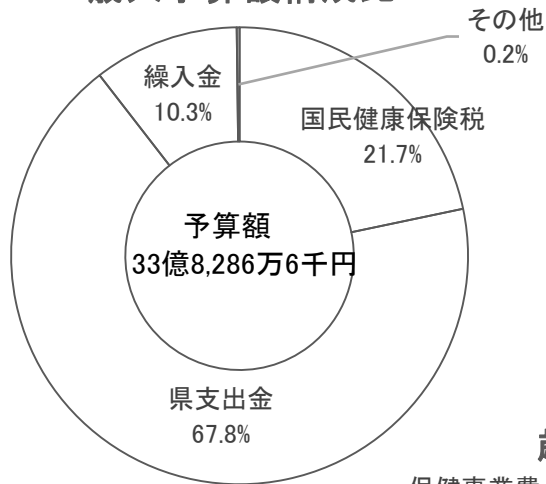
歳出の部 (単位：千円、%)

科 目	令和5年度		令和4年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 総務費	14,721	0.4	23,864	0.7	▲ 9,143	▲ 38.3
2 保険給付費	2,247,793	66.4	2,261,816	66.9	▲ 14,023	▲ 0.6
3 国民健康保険事業費納付金	1,073,460	31.7	1,045,692	31.0	27,768	2.7
4 保健事業費	38,827	1.1	39,671	1.2	▲ 844	▲ 2.1
5 基金積立金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
6 諸支出金	4,064	0.1	3,572	0.1	492	13.8
7 予備費	4,000	0.1	4,000	0.1	0	0.0
合 計	3,382,866	99.8	3,378,616	100.0	4,250	0.1

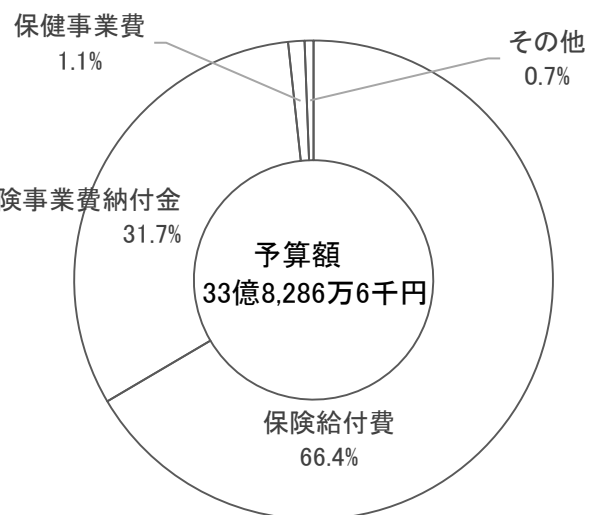
※1 ▲は、減を示しています。

※2 構成比及び増減率は、小数点第二位で四捨五入しているため、合計で整合が合わない場合があります。

歳入予算額構成比



歳出予算額構成比



※構成比は、小数点第二位で四捨五入しているため、合計で整合が合わない場合があります。

○増減額の主な理由

<歳入>

- ・ 国民健康保険税
被保険者の減少により15,491千円の減額
- ・ 県支出金
保険給付費等交付金の減額等により26,588千円の減額
- ・ 繰入金
基金繰入金の増額等により46,328千円の増額

<歳出>

- ・ 総務費
保険証の一斉更新やシステム改修に係る委託料の減額により9,143千円の減額
- ・ 保険給付費
療養給付費の減額等により14,023千円の減額

2 国民健康保険東郷診療所特別会計

(1) 予算編成の基本的な考え方

安全できめ細やかな医療サービスを提供するとともに、施設及び医療機器の適正な維持管理を図り、東郷診療所の健全な経営のための経費削減を実施し、誰もが安心して医療が受けられる診療所を目指すことを主眼に編成しました。

(2) 予算の概要

国民健康保険東郷診療所特別会計の予算規模は、1億3,186万4千円であり、令和4年度当初予算に比べて10万7千円、率にして0.1%の増となりました。

歳入の部

(単位：千円、%)

科 目	令和5年度		令和4年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 診療収入	117,684	89.2	118,989	90.3	▲ 1,305	▲ 1.1
2 使用料及び手数料	562	0.4	562	0.4	0	0.0
3 財産収入	2	0.0	2	0.0	0	0.0
4 繰入金	12,911	9.8	11,524	8.7	1,387	12.0
5 繰越金	500	0.4	500	0.4	0	0.0
6 諸収入	205	0.2	180	0.1	25	13.9
合 計	131,864	100.0	131,757	99.9	107	0.1

※1 ▲は、減を示しています。

※2 構成比及び増減率は、小数点第二位で四捨五入しているため、合計で整合が合わない場合があります。

歳出の部

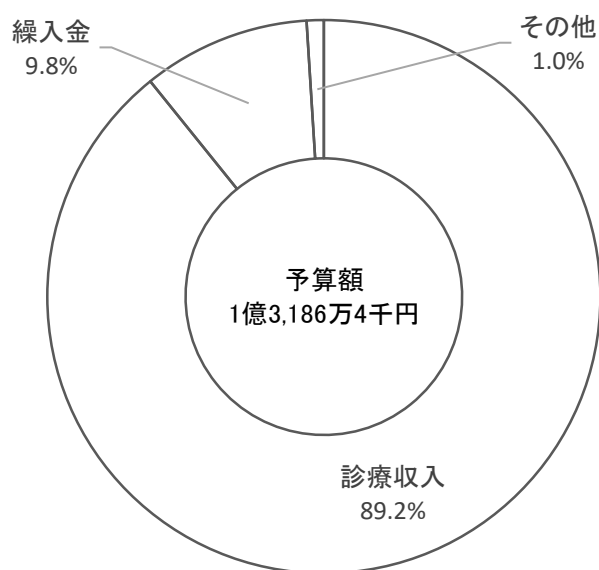
(単位：千円、%)

科 目	令和5年度		令和4年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 総務費	59,645	45.2	55,126	41.8	4,519	8.2
2 医業費	50,399	38.2	55,836	42.4	▲ 5,437	▲ 9.7
3 施設整備費	3,838	2.9	2,971	2.3	867	29.2
4 訪問看護事業費	16,981	12.9	16,823	12.8	158	0.9
5 諸支出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
6 予備費	1,000	0.8	1,000	0.8	0	0.0
合 計	131,864	100.0	131,757	100.1	107	0.1

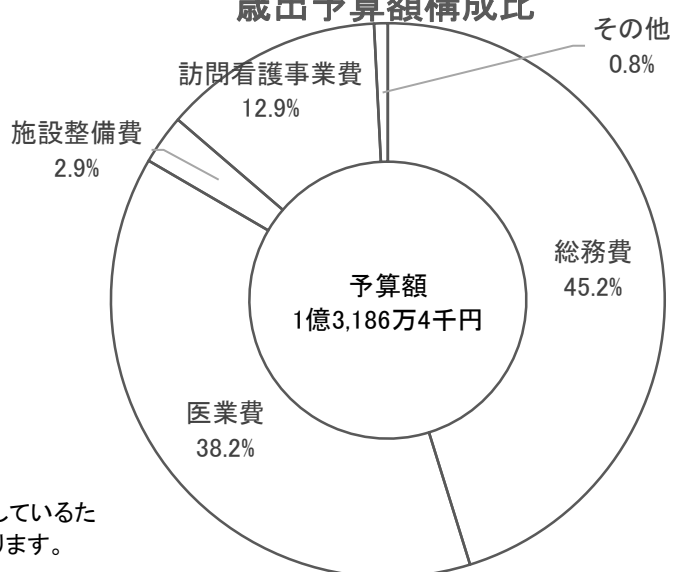
※1 ▲は、減を示しています。

※2 構成比及び増減率は、小数点第二位で四捨五入しているため、合計で整合が合わない場合があります。

歳入予算額構成比



歳出予算額構成比



※構成比は、小数点第二位で四捨五入しているため、合計で整合が合わない場合があります。

○増減額の主な理由

<歳入>

- ・ 診療収入
健康診断の減額等により1,305千円の減額
- ・ 繰入金
財政調整基金繰入金等の増額により1,387千円の増額

<歳出>

- ・ 総務費
光熱水費の増額等により4,519千円の増額
- ・ 医業費
医療材料費の減額等により5,437千円の減額

3 後期高齢者医療特別会計

(1) 予算編成の基本的な考え方

ア 75歳以上の高齢者における健康の保持と、適切な医療の確保を目的とし、保険料及び繰入金を財源として、後期高齢者医療事業の円滑な運営を図ることを主眼に編成しました。

なお、医療給付費事業については、愛知県後期高齢者医療広域連合により実施されるものです。

イ 後期高齢者医療の被保険者数は、5,900人と推計しました。

(2) 予算の概要

後期高齢者医療特別会計の予算規模は6億6,580万3千円であり、令和4年度当初予算に比べて1,922万2千円、率にして3.0%の増となりました。

歳入の部

(単位：千円、%)

科 目	令和5年度		令和4年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 後期高齢者医療保険料	576,193	86.5	556,695	86.1	19,498	3.5
2 繰入金	88,604	13.3	86,543	13.4	2,061	2.4
3 諸収入	506	0.1	506	0.1	0	0.0
4 繰越金	500	0.1	500	0.1	0	0.0
5 国庫支出金	0	0.0	2,337	0.4	▲ 2,337	皆減
合 計	665,803	100.0	646,581	100.0	19,222	3.0

※1 ▲は、減を示しています。

※2 構成比及び増減率は、小数点第二位で四捨五入しているため、合計で整合が合わない場合があります。

歳出の部

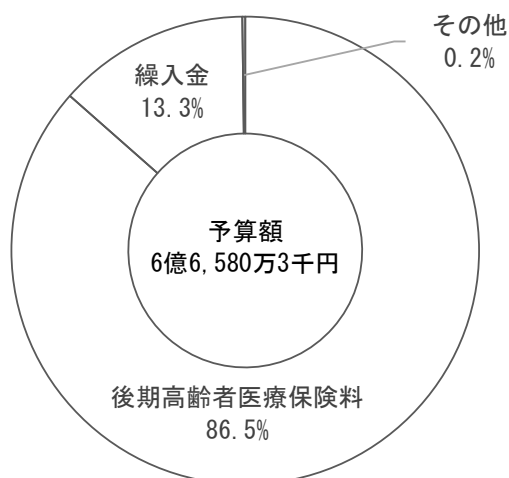
(単位：千円、%)

科 目	令和5年度		令和4年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 総務費	4,589	0.7	6,626	1.0	▲ 2,037	▲ 30.7
2 後期高齢者医療 広域連合納付金	660,208	99.2	638,949	98.8	21,259	3.3
3 諸支出金	506	0.1	506	0.1	0	0.0
4 予備費	500	0.1	500	0.1	0	0.0
合 計	665,803	100.1	646,581	100.0	19,222	3.0

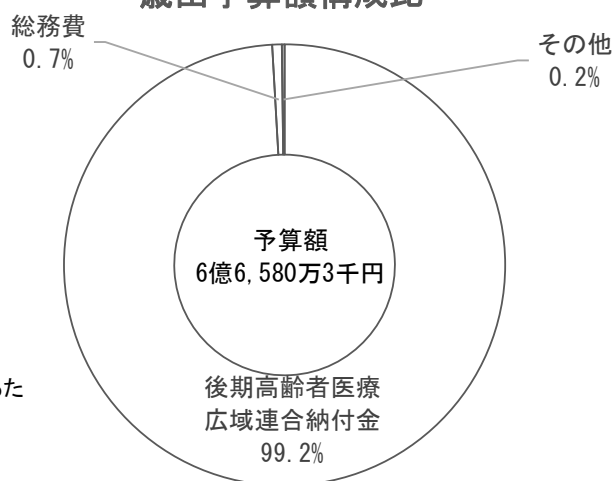
※1 ▲は、減を示しています。

※2 構成比及び増減率は、小数点第二位で四捨五入しているため、合計で整合が合わない場合があります。

歳入予算額構成比



歳出予算額構成比



※構成比は、小数点第二位で四捨五入しているため、合計で整合が合わない場合があります。

○増減額の主な理由

<歳入>

- ・後期高齢者医療保険料
被保険者の増加により19,498千円の増額
- ・繰入金
被保険者の増加により2,061千円の増額
- ・国庫支出金
事務費等補助金の皆減により2,337千円の減額

<歳出>

- ・後期高齢者医療広域連合納付金
被保険者の増加により21,259千円の増額

4 介護保険特別会計

(1) 予算編成の基本的な考え方

ア 第8期高齢者福祉計画の最終年度にあたり、計画の進捗管理及び実績評価を行い、基本理念である「いきいきと住み続けたい 支え合いのまち とうごう」を目指すために、3つの基本目標及び2つの重点目標に沿った介護予防や認知症施策などの各種事業を進めることを主眼に編成しました。

イ 介護保険の第1号被保険者は、年間平均被保険者数を10,025人、年間平均認定者数（第2号被保険者を含む。）を1,784人と推計しました。

(2) 予算の概要

介護保険特別会計の予算規模は27億2,498万5千円であり、令和4年度当初予算に比べて7,553万8千円、率にして2.9%の増となりました。

歳入の部

(単位：千円、%)

科 目	令和5年度		令和4年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 保険料	672,176	24.7	671,371	25.3	805	0.1
2 国庫支出金	517,099	19.0	501,704	18.9	15,395	3.1
3 支払基金交付金	693,064	25.4	675,600	25.5	17,464	2.6
4 県支出金	383,240	14.1	374,688	14.1	8,552	2.3
5 財産収入	1	0.0	1	0.0	0	0.0
6 繰入金	458,546	16.8	425,704	16.1	32,842	7.7
7 繰越金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
8 諸収入	858	0.0	378	0.0	480	127.0
合 計	2,724,985	100.0	2,649,447	99.9	75,538	2.9

※ 構成比及び増減率は、小数点第二位で四捨五入しているため、合計で整合が合わない場合があります。

歳出の部

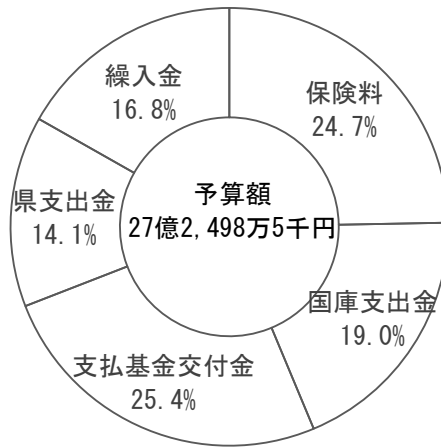
(単位：千円、%)

科 目	令和5年度		令和4年度		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
1 総務費	35,051	1.3	37,171	1.4	▲ 2,120	▲ 5.7
2 保険給付費	2,465,640	90.5	2,416,057	91.2	49,583	2.1
3 財政安定化基金拠出金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
4 基金積立金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
5 地域支援事業費	213,786	7.8	185,711	7.0	28,075	15.1
6 諸支出金	506	0.0	506	0.0	0	0.0
7 予備費	10,000	0.4	10,000	0.4	0	0.0
合 計	2,724,985	100.0	2,649,447	100.0	75,538	2.9

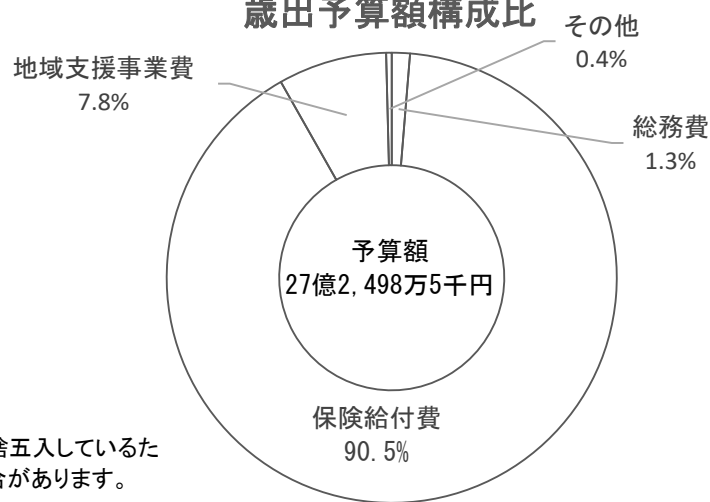
※1 ▲は、減を示しています。

※2 構成比及び増減率は、小数点第二位で四捨五入しているため、合計で整合が合わない場合があります。

歳入予算額構成比



歳出予算額構成比



※構成比は、小数点第二位で四捨五入しているため、合計で整合が合わない場合があります。

○増減額の主な理由

<歳入>

- ・国庫支出金
介護給付費負担金の増額等により15,395千円の増額
- ・支払基金交付金
介護給付費交付金等の増額により17,464千円の増額
- ・県支出金
介護給付費負担金等の増額により8,552千円の増額
- ・繰入金
介護給付費準備基金繰入金の増額等により32,842千円の増額

<歳出>

- ・保険給付費
居宅介護サービス給付費等事業費の増額等により49,583千円の増額
- ・地域支援事業費
一般介護予防事業費等の増額により28,075千円の増額